

雑 報

埼玉医科大学 市民公開講座ご紹介

西村 重敬

(市民公開講座 運営委員長)

埼玉医科大学市民公開講座は、第一回が平成17年4月にかわごえクリニックで開催されました。その後、平均月1回開かれ、平成20年度末で第48回目となりました。この講座の目的は、「日常遭遇することの多い病気を中心に、最先端の知識をわかりやすく、一般のかたがたにお伝えすること」にあるとの山内学長の基本方針の下で、市民公開講座運営会議によって運営を行っています。

平成17年、18年度は一つ的话题を数回に分けて開催していましたが、その後は年間のテーマを決め、平成19年度は「がん」、平成20年度は「加齢と病気」として、専門の諸先生方にお話を頂いてきました。参加者

は増加し続け200名を超えることもあり、会場設定に苦慮することもあるのが実情です。講師を務めていただいた先生方には、ご多忙の中、わかりやすくご講演を賜り、その後の質疑応答にも丁寧に対応していただいたこと、重ねてお礼申し上げます。

大学の使命の一つは、最先端の研究成果や知識を社会に還元していくことですが、大学が拠って立つ地域への貢献がより求められています。今後も、参加者からのアンケートや意見に加えて、教員および講演者からのご助言を頂きながら運営をしていく所存です。で、ご支援賜るようお願いいたします。

平成17年度【市民公開講座】

	開催日	テーマ	タイトル	講師
1	平成17年 4月16日	『骨があぶない』	○年をとるとなぜ骨がもろくなるのか	ゲノム医学研究センター 教授 須田 立雄
			○骨のもろさは、どのようにしてしらべるのか	臨床検査医学 教授 板橋 明
2	4月30日		○骨がもろくなって起こる病気	整形外科 教授 織田 弘美
			○骨がもろくなるのを、防ぐ、治す	整形外科 講師 宮島 剛
3	5月 7日	『痛みに勝つ』	○痛みはどのようにして感じるか	総医セ 麻酔科 教授 宮尾 秀樹
4	5月 28日		○はり、きゅうは痛みに効くか	東洋医学科 講師 山口 智
			○漢方で痛みを和らげる	外科 助教授 藤岡 正志
			○痛みのもとを断つーペインクリニックへの期待ー	名誉教授 川添 太郎
5	6月 4日	『スポーツによる けがを治す』	○スポーツによるけがはどのようにして起こるか	総医セ 整形外科 教授 酒井 宏哉
6	6月25日		○手のけが	総医セ 整形外科 宇津木 清実
			○背骨のけが	整形外科 教授 高橋 啓介
			○足のけが	スポーツ医学 教授 立花 陽明
生活習慣と病気				
7	7月 9日	『肥満は万病のもと』	○最近注目されているメタボリック症候群	内分泌内科・糖尿病科 教授 片山 茂裕
			○肥満による肝障害を予防する	消化器内科・肝臓内科 教授 持田 智
8	8月27日	『急増する糖尿病・ 高脂血症』	○糖尿病を早期に見つけるには	内分泌内科・糖尿病科 助教授 稲葉 宗通
			○高脂血症はなぜ悪いのか	内分泌内科・糖尿病科 助教授 井上 郁夫
9	9月17日	『高血圧を予防する』	○塩分の取りすぎは悪いか	総医セ 腎臓・高血圧内科 教授 長谷川 元
			○家庭での血圧測定のすすめ	腎臓内科 教授 鈴木 洋通

	開催日	テーマ	タイトル	講師
心臓が危ない				
10	10月29日	『最新治療と予防』	○人工心臓を知っていますか ○心筋梗塞予防のための食生活	心臓血管外科 教授 許 俊鋭 総医セ・心臓内科 助教授 伊藤博之
11	11月12日	『小児心臓を治す』	○生まれる前からの診断と治療 ○子供の手術ここまで進んだ	小児心臓外科 助教授 小林俊樹 小児心臓外科 教授 加藤木利行
12	12月10日	『治療の最前線』	○狭心症を治す ○不整脈を治す	心臓内科 教授 小宮山伸之 心臓内科 教授 松本万夫
13	平成18年 1月14日	『アレルギー・花粉症 に克つ』	○アレルギーってなに？ ○成人のぜんそくは克服できる	免疫学 教授 松下祥 呼吸器内科 教授 永田真
14	2月4日		○アトピー性皮膚炎を理解するために ○鼻と花粉症-克服するにはどうするか？-	皮膚科 教授 土田哲也 耳鼻咽喉科 教授 加瀬康弘
15	3月25日		○こどものアレルギーと環境整備 ○知っておきたい薬物アレルギー ○アレルギー・ぜんそくの最新の治療	小児科 教授 小田島安平 皮膚科 教授 土田哲也 呼吸器内科 教授 永田真

平成 18 年度【市民公開講座】

	開催日	テーマ	タイトル	講師
16	平成18年 4月15日	『脳を知る』	○頭痛に克つ ○めまい-正しい知識で確実に解消-	神経内科・脳卒中内科 助教授 金 浩澤 神経耳科 助教授 伊藤 彰紀
17	5月27日		○脳卒中にならないために ○脳卒中の最新の治療	神経内科・脳卒中内科 講師 古谷 大典 神経内科・脳卒中内科 教授 棚橋 紀夫
18	6月10日		○しびれの原因とその対策 ○認知症と物忘れ	総医セ 神経内科 教授 野村 恭一 神経内科・脳卒中内科 教授 荒木 信夫
19	7月 8日	『こころの健康』	○学習障害、多動、自閉症、アスペルガー症候群など ○社交不安、摂食障害、ボーダーライン性格など	かわごえクリニック こどものこころクリニック 助教授 金澤 治 かわごえクリニック こどものこころクリニック 助教授 横山 富士男
20	9月 9日		○うつ病をのりきる ○更年期のストレスと更年期障害	神経精神科・心療内科 教授 太田 敏男 総医セ メンタルクリニック 教授 堀川 直史
21	10月21日		○老いの心と認知症に向き合って ○がん医療における心のケア	総医セ メンタルクリニック 教授 深津 亮 精神腫瘍科 教授 大西 秀樹
22	11月25日	『正しく知ろう 身近な感染症』	○インフルエンザはかぜじゃない？ ○正しくしろうエイズ	呼吸器内科 教授 金澤 實 感染症科・感染制御科 講師 山口 敏行
23	12月16日		○こどものかぜの注意点 ○気をつけよう海外旅行に行くときは	小児科 講師 山崎 勉 感染症科・感染制御科 教授 前崎 繁文
24	平成19年 1月20日	『女性の健康のために 今できることは？』	○私たちも赤ちゃんつくり-不妊治療の最前線 ○月経が軽る〜くなる-月経困難症の治療	産科・婦人科 教授 石原 理 産科・婦人科 助教授 岡垣竜吾
25	2月17日		○少子化問題解決は私たちの手で-日本の未来を考え ○お産は危ないが安全にできる-分娩管理の最新情報	総医セ 総合周産期母子医療センター 教授 関 博之 産科・婦人科 教授 板倉 敦夫
26	3月10日		○婦人科癌は治る-新しい癌治療の試みと患者さんに 優しい癌治療 ○婦人科癌は早く見つける-癌早期発見のための秘訣	産科・婦人科 教授 藤原 恵一 総医セ 産婦人科 助教授 藤村 正樹

平成 19 年度【市民公開講座】

平成19年度は、『がん』をテーマに開催しております。				
	開催日(土)	テーマ	タイトル	講師
27	平成19年 4月28日	増えてきた前立腺癌と向きあう	○前立腺癌の治療ー過去から未来にかけてー	国際医療センター 包括がんセンター 泌尿器腫瘍科 教授 上野宗久
			○最新の放射線治療で治療します。	国際医療センター 包括がんセンター 放射線腫瘍科 教授 土器屋卓志
28	5月19日	肺がん治療	○脳の転移を治療する	国際医療センター 病院長 松谷雅生
			○患者さんのQOLと肺がんの内科治療	国際医療センター 包括がんセンター 呼吸器病センター 呼吸器内科 教授 小林国彦
			○肺がん手術治療の現況ー拡大手術から内視鏡手術までー	国際医療センター 包括がんセンター 呼吸器病センター 呼吸器外科 教授 金子公一
29	6月16日	脳のがん ー悪性脳腫瘍に挑むー	○小児の悪性脳腫瘍とは？その治療の現況	国際医療センター 包括がんセンター 脳・脊髄腫瘍科 教授 松谷雅生
			○小児悪性脳腫瘍 化学療法の進歩	国際医療センター 包括がんセンター 小児脳・脊髄腫瘍科 准教授 柳澤隆昭
			○悪性神経鞘腫に対する19年ぶりの新薬テモゾロミドへの期待	国際医療センター 包括がんセンター 脳・脊髄腫瘍科 教授 西川亮
30	7月28日	大腸がんの治療	○大腸癌手術の新しい時代 ー人口肛門にならない手術と創の小さな手術ー	国際医療センター 包括がんセンター 消化器病センター 消化器外科 教授 山口茂樹
			○人口肛門(人口膀胱)で生活していくこと	埼玉医科大学病院 褥瘡管理室 WOC看護認定看護師 松岡美木
			○大腸癌の早期発見 ー早期の大腸癌は内視鏡で切除できるー	国際医療センター 包括がんセンター 消化器病センター 消化器内科 准教授 喜多宏人
			○大腸癌に対する化学療法の進歩と現状	国際医療センター 包括がんセンター 腫瘍内科 講師 遠藤久之
31	9月15日	乳がんの治療	○もっと知ろう乳癌のこと	国際医療センター 包括がんセンター 乳腺腫瘍科 教授 佐伯俊昭
			○乳がん手術後のリンパ浮腫の予防と対処のしかた	国際医療センター 乳がん看護認定看護師 小島真奈美
			○乳がんと放射線治療 ー放射線治療を正しく理解しようー	国際医療センター 包括がんセンター 放射線腫瘍科 准教授 關根広
			○乳がんに対する薬物療法	国際医療センター 包括がんセンター 臨床腫瘍科・腫瘍内科 教授 佐々木康綱
32	10月13日	がんの薬による治療と 生活上の注意点	○がん化学療法、こんな副作用に気をつけよう！	国際医療センター 包括がんセンター がん看護専門看護師 森田公美子
			○がん薬物療法の新展開	国際医療センター 包括がんセンター 臨床腫瘍科・腫瘍内科 教授 佐々木康綱
33	11月17日	胃がんの治療	○早期胃がんの内視鏡治療	国際医療センター 包括がんセンター 消化器病センター 消化器内科 准教授 喜多宏人
			○早期に発見した胃がんの手術療法 ー腹腔鏡手術と機能温存手術ー	国際医療センター 包括がんセンター 消化器病センター 消化器外科 助教 俵英之
			○胃がんに対する薬物療法	国際医療センター 包括がんセンター 臨床腫瘍科・腫瘍内科 准教授 市川度
34	12月15日	食道がんの治療	○食道がんに対する放射線治療	国際医療センター 包括がんセンター 放射線腫瘍科 准教授 鈴木健之
			○食道がんの診断・内科的治療 ー国立がんセンター東病院、埼玉医科大学病院での経験を含めてー	国際医療センター 包括がんセンター 臨床腫瘍科・腫瘍内科 講師 長島文夫
			○食道がん治療の現況と先端医療	国際医療センター 包括がんセンター 消化器病センター 消化器外科 准教授 竹田明彦
35	平成20年 1月19日	白血病・リンパ腫の治療	○悪性リンパ腫の治療の進歩ーB細胞リンパ腫を中心にー	国際医療センター 包括がんセンター 造血器腫瘍科 リンパ腫部門 教授 新津望
			○白血病の治療	国際医療センター 包括がんセンター 造血器腫瘍科 白血病部門 教授 陣内逸郎
			○骨髓異形成症候群(MDS)とは？	国際医療センター 包括がんセンター 造血器腫瘍科 造血障害部門 教授 松田晃
			○難治性血液疾患に対する造血幹細胞移植	国際医療センター 包括がんセンター 造血器腫瘍科 造血幹細胞移植部門 准教授 川井信孝
36	2月16日	小児悪性腫瘍の治療 ー小児・家族を支えるー	○小児がん治療の実際と治療中および治療後の問題点	国際医療センター 包括がんセンター 小児腫瘍科 准教授 田中竜平
			○小児がん患者・家族の心のケアと心理発達評価	国際医療センター 包括がんセンター 精神腫瘍科 助教 / 心理士 和田芽衣
			○小児がん患者・家族の暮らしを支える ー地域社会と医療機関との協働ー	国際医療センター 包括がんセンター がん相談支援センター 社会福祉士 御牧由子
37	3月22日	がん治療における緩和ケアの役割 ーからだと心のつらさを和らげるー	○緩和ケアを誤解していませんか？ー緩和ケアが意味するもの	国際医療センター 包括がんセンター 緩和医療科 教授 奈良林至
			○がん患者さん、ご家族の心のケア	国際医療センター 包括がんセンター 精神腫瘍科 教授 大西秀樹
			○患者さんご家族がより良く生活するために	緩和ケア認定看護師 塩井厚子 看護師

平成 20 年度【市民公開講座】

平成20年度は、『加齢と病気』をテーマに開催しております。				
	開催日(土)	テーマ	タイトル	講師
38	平成20年 4月26日	加齢に伴う目の病気	○白内障	埼玉医科大学総合医療センター 眼科 講師 河井 信一郎
			○緑内障	埼玉医科大学総合医療センター 眼科 教授 櫻井 真彦
39	5月24日	加齢に伴う排尿障害	○女性の排尿障害	埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 教授 山田 拓己
			○男性の排尿障害	埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 講師 永松 秀樹
40	6月21日	睡眠について	○睡眠とその障害	埼玉医科大学 学長 山内 俊雄
			○睡眠時無呼吸症候群について	埼玉医科大学病院 呼吸器内科 講師 大谷 秀雄
41	7月19日	加齢に伴う耳の病気	○めまい	埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科・神経耳科 教授 伊藤 彰紀
			○難聴	埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科・神経耳科 講師 柴崎 修
42	9月20日	加齢と心臓	○加齢と動脈硬化	埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 教授 小宮山 伸之
			○加齢と不整脈	埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 准教授 加藤 律史
43	10月25日	加齢に伴う肺の病気	○高齢者の肺炎	埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 教授 前崎 繁文
			○肺年齢-肺も年をとるの？	埼玉医科大学病院 呼吸器内科 教授 金澤 實
44	11月15日	加齢と運動器	○加齢による運動器障害 ー運動器不安定症とは何か	埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 教授 織田 弘美
			○運動器不安定症の要因としての骨粗鬆症	埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 講師 宮島 剛
45	12月13日	リウマチってなに？ ～病気の種類・診断・治療は？～	○膠原病	埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 講師 亀田 秀人
			○関節リウマチ	埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 教授 竹内 勤
46	平成20年 1月17日	国民病であるC型肝炎： 高齢化に伴う治療の問題点	○埼玉県における肝炎対策事業	埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 教授 持田 智
			○C型肝炎慢性肝炎、肝硬変の治療	埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 教授 名越 澄子
			○肝硬変とその合併症の治療	埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 准教授 今井 幸紀
			○肝癌の早期発見と治療	埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 助教 濱岡 和宏
47	2月14日	アルコールと病気	○アルコールと身体の病気	埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 講師 中山 伸朗
			○アルコールと心の病気	総合医療センター 神経精神科 教授 堀川 直史
48	3月21日	食事と栄養	食育エブロンシアター「うんち君」	
			○食生活と身体のかかわり	埼玉医科大学病院 腎臓内科 講師 菅野 義彦
			食育エブロンシアター「ぶた姫」	
			○ライフステージと食事の問題点	埼玉医科大学病院 栄養部 次長 金胎 芳子
			食育エブロンシアター「だいちゃんのお弁当」	
			○食卓をどう調える	埼玉医科大学病院 栄養部 部長 竹内 恭子